

# 簡易な所得見込額の算出手順（所得見込額計算シート）

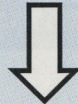
表面の④所得見込額について、以下の手順で計算してください（記入は必須ではありません）

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した者のみご記載ください。

被保険者（申請者）	配偶者（夫または妻）	世帯主
A 令和2年2月以降の任意の1か月分の収入額（※1）		
令和2年__月	令和2年__月	令和2年__月
円	円	円



B 収入見込額（A × 12か月）		
円	円	円



## 控除等（※2）

事業収入、不動産収入を有する者

C Bの収入のうち、事業収入、不動産収入に係る必要経費の見込額（12か月分）		
円	円	円

給与収入、公的年金等収入を有する者

D Bの収入のうち、給与収入、公的年金等収入に係る給与所得控除、公的年金等控除の見込額（12か月分）		
円	円	円



E 各控除等の控除後の所得見込額 $B - (C + D) \rightarrow$ 表面の④に記載		
円	円	円

### 【留意点】

※1 収入見込額は、以下の収入の見込額の合計をいいます。

算出にあたっては、例えば、令和2年2月以降の任意の1か月の収入をご記入ください。  
対象とする収入は、事業収入、不動産収入、給与収入及び公的年金等収入です。  
なお、上記の収入以外については、Aの収入額に含める必要はありません。

※2 控除等の見込額は、以下の算出方法を参考に算出してご記入ください。（注）

- ・ Bの収入のうち、**事業収入及び不動産収入に係る必要経費**は、例えば、Aの収入見込額の算出に用いた任意の1か月の収入のために要した必要経費の12か月相当分を算出してご記入ください。
- ・ Bの収入のうち、**給与収入に係る控除**については**給与所得控除**、**公的年金等収入**については**公的年金等控除**の見込額の合計額をご記入ください。  
具体的な計算方法は下記の表をご参照ください。

（注） 給与収入、公的年金等収入に係る控除以外の各種控除（例：医療費控除額、社会保険料控除額等）については、Eの額の計算に含める必要はありません。

給与所得控除	Bの額のうち給与収入分（見込収入額）×40% （65万円に満たない場合は65万円）
公的年金等控除	・ 65歳未満の者 → 70万円 ・ 65歳以上の者 → 120万円

（例）被保険者（申請者）	給与収入の見込額	50万円
世帯主（66歳）	公的年金等収入の見込額	100万円
給与所得額の計算	→ 50万円 - 65万円 =	0円
公的年金等所得の計算	→ 110万円 - 120万円 =	0円

この場合、E欄  
はそれぞれ  
「0」で計算

世帯構成については、その者の税法上の扶養者数等（前年<sup>（注）</sup>のもの）により判定します。また、一部免除については、その者の税法上の前年<sup>（注）</sup>の各種控除（例：医療費控除額、社会保険料控除額等）も考慮して判定します。

（注） 表面の「①申請対象期間」欄の申請年度の前年。